



2024年
2月7日
No.A23-10

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2024年1月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・1月23日(火)、岡野 正敬 外務事務次官「2024年の日本外交の展望」(於：オークラ東京)



<要旨>

現下の国際情勢を方向づける注目点として、米大統領選挙、中国経済動向、及び、BRICSの台頭を含むグローバル・ガバナンスの変化についての分析がなされた。その上で、今後、日本として責任ある形でグローバル・ガバナンスに貢献する方策について、具体例に言及しつつ説明がなされた。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・1月26日(金)、中東情勢オンライン講演会(磯俣 秋男 駐 UAE 特命全権大使「新たな発展軌道を模索する UAE～安定と転換を希求しつつ～」)(Zoom形式)



<要旨>

大使より、UAEの経済・社会情勢を含めた内政と、域内外の双方に及ぶ外交について、アブダビ皇太子任命や COP28 等、最新的话题を絡めた幅広い視点から説明がなされた。質疑ではイエメン戦争の進捗にかかわる UAE の立場、外国人に対する国籍付与の状況、石油・ガス産業の産出能力拡大の見通しと脱炭素政策との関係、ナショナリズム形成等に関する質問が出た。

2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

・2024年1月号(2024年2月7日付)

1. イスラエル：ネタニヤフ首相の政治生命を危ぶむ声が高まる
2. イラク：アメリカ軍などの撤退問題
3. サウジアラビア：BRICS とガザ紛争に関するダボスでの立場表明
4. トルコ：ライシー・イラン大統領のトルコ訪問

5. イラン：インドのジャイシャンカル外相が関係強化を表明
6. エジプト：ソマリア大統領との首脳会談、対エチオピアで共闘
7. アフガニスタン：習近平国家主席が信任状を受理

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東かわら版の発行

- No.151 「イラン：ソレイマーニー司令官4周忌式典で爆発、「イスラーム国」が犯行声明を发出」(研究主幹 青木健太、1月5日)
- No.152 「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#13——ガザ北部での作戦完了」(協力研究員 中島勇、1月9日)
- No.153 「イラク：政府が連合軍の撤退についての世論調査を開始」(協力研究員 高岡豊、1月9日)
- No.154 「イエメン：米英がイエメン北部のフーシー派拠点に攻撃開始」(研究主幹 高尾賢一郎、1月12日)
- No.155 「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#14——100日目を迎えたガザ戦争」(協力研究員 中島勇、1月15日)
- No.156 「イラン：米英のイエメン北部空爆に対する反応」(研究主幹 青木健太、1月15日)
- No.157 「レバノン・イスラエル：イスラエル軍によるシリア・レバノン空爆と要人殺害」(協力研究員 中島勇、1月16日)
- No.158 「イラン：革命防衛隊がイラク北部クルディスタン自治区とシリアに越境攻撃を実施」(研究主幹 青木健太、1月16日)
- No.159 「イラン：パキスタンに越境攻撃を実施」(研究主幹 青木健太、1月17日)
- No.160 「クウェイト：ムハンマド・サバーフ新首相の下での初の組閣」(研究主幹 高尾賢一

郎、1月18日)

- No.161 「イラン：パキスタンがイラン領内に報復攻撃」(研究主幹 青木健太、1月19日)
- No.162 「イラク：アメリカ軍が人民動員隊の拠点複数攻撃」(協力研究員 高岡豊、1月24日)
- No.163 「イラン：ハーメネイー師がイスラーム諸国にイスラエルとの政治・経済関係の断絶を呼びかけ」(研究主幹 青木健太、1月24日)
- No.164 「シリア：情報機関で人事異動と統制強化の動き」(協力研究員 高岡豊、1月26日)
- No.165 「イスラエル・パレスチナ：再燃したガザ戦争#15——戦略のないネタニヤフ政権」(協力研究員 中島勇、1月29日)
- No.166 「シリア・ヨルダン・イラク：「イラクのイスラーム抵抗運動」の攻撃でアメリカ軍に死傷者」(協力研究員 高岡豊、1月30日)
- No.167 「トルコ：イスタンブールの聖マリア教会襲撃事件で「イスラーム国 トルコ州」が犯行声明」(主任研究員 金子真夕、1月30日)
- No.168 「パレスチナ：UNRWA への各国の資金拠出一時停止の反響」(協力研究員 高岡豊、1月31日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(3) 中東分析レポートの発行 【会員限定】

- ・No.10 「2023年中東情勢の回顧と展望」(1月24日)

※内容はホームページをご参照ください

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(4) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- ・No.15 「月刊イスラーム過激派の動向：2023年12月」(1月17日)
- ・No.16 「フィリピンでの「イスラーム国・東アジア州」の実態」(1月31日)

※内容はホームページをご参照ください

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

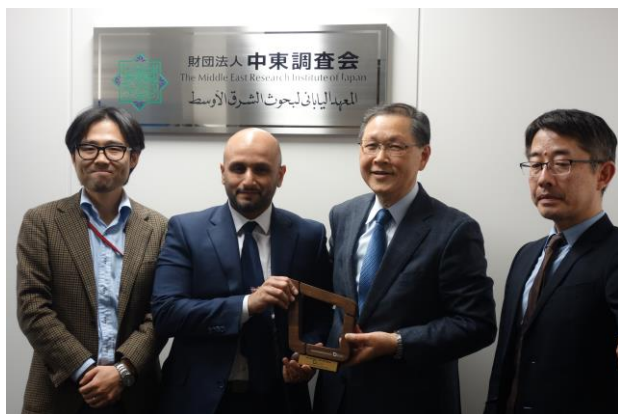
(5) その他の活動

- ・東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとく B/中東諸国の現在」へ当会研究員が出講した。

① 「エジプト：地域外交の展開」(主任研究員 高橋雅英、1月17日)

② 「総括」(研究主幹 青木健太、1月24日)

- ・1月16日(火)、バハレーン戦略・国際・エネルギー研究センター(DERASAT)のオマル・アル・ウバイディ調査部長兼エネルギー事業部長が来訪し、浅子副理事長らと意見交換した。



- ・1月25日(木)、ヨルダン大学戦略研究所のザイド・エヤダード所長が来訪し、齋木理事長らと意見交換した。



3. その他

(1) 要人往来

- ・16日、上川外相は、トルコのエルドアン大統領を表敬した。

- ・16日、上川外相は、トルコのフィダン外相と会談した。

- ・24日、リビアのアブドゥラー・ラーフィー首脳評議会副議長が訪日し、第1回日本・リビア経済フォーラムに出席した。

(2) 外務省人事

- ・1月15日(月) 発令
中東アフリカ局長 安藤俊英
領事局長 岩本桂一

4. 2月の予定

- ・2月8日(木)、14:00~15:30、中東情勢オンライン講演会(江崎 智絵 防衛大学校人文社会科学群准教授・中東調査会客員研究員「イスラエルの対外政策と地域情勢」)

- ・2月27日(火)、8:30~10:00、於：オークラ東京プレステージタワー7階「メイプル」、トップ・ミーティング(垂 秀夫 中華人民共和国前特命全権大使「現代中国を理解するための視座」) *法人会員限定

※やむを得ない事情により、日時や会場が変更になることもございますのでご了承ください。また、この他にもイベントを開催することもございます。詳細等と併せまして、配信メールやHPをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/event/>)

5. 出版物刊行のご案内

- ・1月31日(水)、『中東研究』第549号(2023年度 Vol.III、定価：本体2000円+税)が発行されました。本号は「グローバル・サウスと中東」と題する特集を組み、イラン、中国、インド、イスラエル、サウジアラビア、トルコ各国の外交政策とグローバル・サウス及び中東を取り上げた論文を掲載しました。このほか、「最近の動向」では、サウジアラビアの低炭素水素戦略、サウジアラビアの石油産業

の展望、フランスの対アフリカ政策について
分析した論文を所収しております。是非お手
にとってご覧いただければ幸甚です。

※詳細はホームページをご参照ください。

(<https://www.meij.or.jp/publication/chutoukenkyu>)

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。